

日帰り農村体験と、知的ウォークゲーム



本物の農村見聞録

がんばれ日本! 農村で日本の将来を考え、生きる力を育む郷

長野県●長和町

信州・桃源郷街道

信州の中央部、千曲川流域には、その懐深く、信州の原風景・日本の原風景とも言うべき、桃源郷と呼びたくなる様な小さな集落=里が点在しています。訪れる人の心の内に静かな感動を生じさせ、平和であることの喜びや、大切に守られてきた自然の中で生きる人々の営みがうれしく思えます。現代人が忘れてきたもの、故郷がこの「里」にはあります。寄り道しながら、こうした里々の良さを観て歩くと、「こんなところに住みたいな」と思う事でしょう。

実のところ、そっとしておきたい。だが、このままの農村の将来は? ...だから何とかしなければ! 農村には生きる希望の花が咲いている。それを訪れた人の心の癒しの花にしてお贈りしたい。この街道は、まさに桃源郷への旅のいざないの道です。それは人間生活への原点回帰を呼びかけ、ライフスタイルの変更や人生観の再構築のヒントを与えてくれる「みち」でもあるのです。

We'll show you our great nature. We're sure you will like the environment.

長寿日本一！高齢者医療費最低の信州…

田舎の暮らしから、生きる力を学びましょう

ほっとステイ®

ながわ

日帰り農村体験で、
あなたの未来を拓く

ほっとステイの目指すものは、人・農・環境とのふれあいから、思いやりを！



ほっとステイ®の一日

「ほっとステイ」は、農村の家庭に日帰り滞在して、農作業の体験だけでなく、各々の家庭のありのままの日常生活を経験し、農村の現状を学ぶと共に、村人との出会いとふれあいの中から、人と人のつながりと接し方を学び、さらに都市と農村の「共生と対流」に寄与できることを共に目指したい。

一般的なタイムスケジュール

- 9:00～ 9:30 ▶ 道の駅から受け入れ家庭まで班別に近くのバス停までお送りする。
- 9:30～10:00 ▶ バス停までお迎えし、顔合わせのお茶の時間＝自己紹介・今日の予定
- 10:00～12:00 ▶ 農村体験（普段通りの暮らし方＝午前の部）●先生方の巡回あり
- 12:00～13:00 ▶ お昼ごはん（持参の弁当）
- 13:00～15:00 ▶ 農村体験（普段通りの暮らし方＝午後の部）●先生方の巡回あり
- 15:00～15:30 ▶ ふりかえりのお茶の時間＝今日のまとめ
- 15:30～ ▶ 受け入れ家庭からバス停へ
- 16:00 ▶ 帰路につく



「ほっとステイ」の学習フィールド

1 生活体験

ありのままの日常生活・ありのままの農村事情
農家と初対面、挨拶に始まり、人との交流が体験できます。



2 自然体験

〈周辺散策〉自然の大切さ、山村の現風景をありのままに学習する
川遊び・野山の散策・神社、お寺などの観察・見学など、いろいろな体験ができます。



3 農業体験

〈田畑の農作業〉各家庭が予定している農作業体験
作業と人の関係などを通して、総合的な学習が得られます。



4 事前学習と事後学習

学習成果&活動報告
事前学習／万全のシステム・必修と選択、自己紹介状等
事後学習／班毎の特徴が出る発表会



●受け入れ農家のプロフィールの中で自分がお世話になる農家へ、長和町のことなど事前に調べ、レポートや手紙を自己紹介を兼ねて送付しましょう。

●農家体験が終了したら、受け入れ農家へお礼と感想の手紙や成果のレポートを出しましょう。

みずから選び みずから学ぶ

人生の大先輩、おじさん、おばさん

教わろう・話そう

- 戦争と平和・戦後
- 野菜栽培管理作業
- 自然の中での遊び
- 農村で生きる楽しさ
- 方言の使い方と意味
- 若い頃の仕事・楽しみ
- 生活の知恵と礼儀作法
- 収穫の喜びと自慢ばなし
- 農作業の四季と栽培の秘訣
- 自給自足品・自給率の豊かさ



必修テーマ 日本農業の課題と今後
265項目の提供学習テーマで

見よう・調べよう

- 昔の暮らしと今の暮らし
- 優しい自然と厳しい自然
- 高齢化の現状とこれから
- 環境・福祉・医療・交通
- 自然の法則と不自然の違い
- 慣行農法とこだわり農法
- 村の歴史、伝統・地区行事
- 動植物の生態＝鳥・魚・昆虫・草
- 生物の環境指標と在来・帰化種

日帰り農村体験「ほっとステイ」《入村心得》26ヶ条 (抄) 抜粋



- 第1条 朝のあいさつ、大きな声で「おはようございます。よろしくお願ひします。」
- 第3条 あいさつ・会話は物事の始まりです。相手の顔をちゃんと見て話しをする。
- 第5条 わからないことは素直に、気持ちよく聞く。
- 第11条 食べ物は食べられる物だけに箸を付ける。迷い箸、指し箸はいけない。
- 第13条 危険行為の注意を受けたらすぐに止める。止めない場合はレッドカードです。
- 第26条 後片付けがキチンとできて、すべてが終わる。

人と人との接し方の基本を学び、初対面の村人との交流から、コミュニケーションの能力を養います。

「ほっとステイ」受け入れ体制

- 農家1軒あたり5～6人 少人数だから交流体験が深まる。
- 1日の体験料金／1人 3,150円 (短時間でも同一料金)
- 受け入れ農家のその日の体験は、何をするか事前には決まっています。
お天気次第でやらなければならない仕事も出てきます。ありのままの日常生活を体験しましょう。
- 受け入れ農家のプロフィールと提供テーマは事前に提供します。
- 受け入れ農家が都合により変更になる場合があります。



※海外からの受入れも
行なっています (感謝状)





歩いて健康、歩いて学習、歩いて獲得

観郷ウォーク® ながわ

生きる原点…農村で学ぶ。

自然豊かな農村を歩き、田舎ならではの生きる力の設問に答えて得点を競う。

★生徒1名=1,300円(税込)
★生きる力&ガイド用マッププレゼント

環境・食・身体

生きるカラダに知識がつく! ●知ろう ●楽しもう ●食べよう

(設問例: 回答は、4択です)

環 地球温暖化防止の国際的取り決めは何と言っていますか?

- ① ラサール条約
- ② 京都議定書
- ③ ワシントン条約
- ④ カルタヘナ議定書

食 日本の食料自給率は7年連続で40%でした。先進国の中ではダントツの最低ですが、農家戸数日本一の長野県は何%でしょうか?

- ① 46%
- ② 53%
- ③ 73%
- ④ 83%

体 5大アレルギー食品とは、小麦・ソバ・乳製品・卵と、あと何でしょうか?

- ① 青魚
- ② ピーナッツ
- ③ トマト
- ④ スイカ

村 村人に聞いて下さい。長和の方言で「おこびれ」とは!

- ① 茶の友・おやつ
- ② 機嫌をとる
- ③ へつらう事
- ④ 衣服の裂け目



田園・山川を観よう!
動植物の名前や
神社仏閣の名称・由来・高さは?
見よう!!

ウォークの際の注意事項

- 国道を横断する際、横断歩道以外は渡らないで下さい
- 道路は原則として右側を歩きましょう
- 農作物を採らないで下さい
- 人家の植木などの枝を折ったりしないで下さい
- 人と会ったら挨拶をしましょう
- 自分の身は自分で守りましょう
- その他、人の迷惑となる行動は慎みましょう

権現名水コース 5km

2.0時間

スタート地点より標高約150m登った中間地点に、古来より湧き出る名水、権現様の湧き水でどのかわきを癒したらいかがでしょう。

田園駒形岩コース 5km

2.0時間

田園風景を眺めながら、立岩集落の農村生活を見聞きし、来福寺南の依田側にそそり立つ駒形岩が見られる。

長窪城コース 4km

1.5時間

スタートして約3分の1進んだ地点の、北古屋集落の上にある山頂が、武田信玄の川中島合戦出陣拠点となった長窪城が眺められる。

人も地球も生物も健康が一番!

観郷ウォーク®とは、「村人とのふれあい」、「自然とのふれあい」、「食とのふれあい」を目指し、田舎道を歩きながら、8ヶ所のチェックポイントと道中で行き合う村人2名の計10ヶ所を探し歩きながら、そこに住む人々と会話し、今までの経験で人間として備えた感覚の、時間・長さ・大きさ・重さ・広さ・体感温度や五感と身に付けた知識で各5問に答え、野菜などを手に入れて、ゴールを目指します。
歩いて!答えて、さあ何点!100点満点=生きる力を確かめる!



村人と話し、健康・長寿の秘訣や方言調査を!

知ろう!!

ゴール▶

有坂回り和紙の里コース 5km

有坂諏訪神社を經由し、ひと休みしたい中間点に江戸時代からの和紙づくりを継承している、和紙の里ふるさとセンターがある。

2.0時間

★チェックポイント

中山道長久保宿コース 7km

最長コース、田園地帯古町集落を經由し江戸時代がよみがえる、中山道長久保宿場の集落に出る本陣、旅籠、造り酒屋など出梁造り、うだつなど古来建築が見られる。

3.0時間

★チェックポイント



自然と 親しまおう!!

耳を澄ませて聴いた音・匂いを感じ…
野菜の名前や野草の食べ方を知ろう!

歩いて健康、歩いて学習、歩いて獲得

観郷ウォーク®

ながわ

NAGAWA
観郷ウォーク®
長和町オリジナルVol.1
和田宿全2コース
(4km~7km)
好きなコースで
楽しみ下さい!

★生徒1名=1,300円(税込)

★生きる力&ガイド用マッププレゼント



中山道旅宿コース 5.5km

2.5時間

★チェックポイント

スタート地点から近代的なコミュニティーセンターを眺め、総合ランドを經由してバイパスを横切ると、江戸時代の面影を残す旅籠の屋号に出会い、タイムスリップを感じるコース。

中山道本陣お寺コース 5.0km

2.0時間

★チェックポイント

バイパスから旧道に入ると、そこが中山道和田宿の街道となり、旅籠の屋号を眺めながら信定寺を經由し、和田宿本陣に出る(拝観有料)。久保集落を通過し菩薩寺を見て、近代建築の和田小学校が対象的である。



知的ウォークゲーム 歩いて、答えて、さあ何点!



学生編

子供の育ちに不可欠 農村環境＝体験させよう、次世代に!

「観郷ウォーク」は、一緒に廻る人や景観・自然との「ふれあい」から「これからの生き方」を問います。

※環境・食・健康を守る問題を出題＝生きる力判定＝100点満点（早遅着＝1分で、減点1）

※10ヶ所の設問（1ヶ所5問、内2ヶ所は住民に聞かないと解答が得られません）の、ポイント制度です。

※人間はふれあって成長します。野原に放り出されて生きていけますか？学習の基本の基本です。

野菜をゲットして
バーベキューorクラスマッチの
商品提供!



生きる原点、農村を歩く!

体力を使って、知力を使って、五感を使って謎を解き、友の絆やふれ合いを深める。



村人に聞く!

故郷を歩き、田舎ならではの生きる力の設問に答え、得点を競う。



ウォーク後の大切な事後学習!

体験を通じた学習成果と解説。学校外部評価として生徒指導にお役立てください。

一般編

100点満点＝生きる力判定

「観郷ウォーク」は、一緒に廻る人や景観・自然との「ふれあい」から「これからの生き方」を問います。

※環境・食・健康を守る問題を出題＝生きる力判定＝100点満点（早遅着＝1分で、減点1）

※10ヶ所の設問（1ヶ所5問、内2ヶ所は住民に聞かないと解答が得られません）の、ポイント制度です。

ポイントカード

★獲得したポイントは登録・積算され、級認定や物品の購入・宿泊時のサービスに使えます。（加盟店限定）



発見・観察で、農村を歩く!

体力を使って、知力を使って、五感を使って謎を解き、夫婦・親子や友の絆を深める。



村人とのふれ合い!

ありのままの故郷を歩き、田舎ならではの生きる力の設問に答え、得点を競う。



大切なウォーク後の学習会!

体験を通じて学び、その後の解説で生きる力の理解を深めます。



「観郷」とは、信州・桃源郷街道のルートとなる地域全体が一体となって、農村地域に有るありのままの自然・人々・生活文化・産業、これらに従来の観光分野を含めた全てのモノに触れる事を指します。「観郷」で訪れる人々から見た視点で発信し、都市住民や地域住民と都市農村対流を行うことを目指します。

<http://tougennyokaidou.com/>



観郷ウォーク 長門コース



- 岡谷 I.C. → 約40分
- 諏訪 I.C. → 約40分
- 佐久 I.C. → 約40分
- 東部湯の丸 I.C. → 約30分
- 上田菅平 I.C. → 約30分
- 上田駅 → 約30分
- 佐久平駅 → 約40分

観郷ウォーク®で、学ぶ

現代は、人・自然・食とのつきあい方がおろそかになり、何も知らないで過ごしている人が増えています。「観郷ウォーク」は、人や自然・食との様々な「ふれあい」を「農村だから出来る体験」とし、それらを通して生徒の成長を促し、未来ある子ども達の将来生活に大きな夢を描ける事を願っています。

人はふれあって成長する!
日帰り農村体験「ほっとステイ」との連携で、村内を事前学習し、その後コースを回り問題を解きながら学習し、手に入れた野菜で自ら夕食を調理して食べます。

<http://k-walk.net>
★詳しくは、下記までお問い合わせください。

運営

い き

まちづくり協議会 いき生耀ながわ

〒386-0603 長野県小県郡長和町古町410-1 (櫛モリケン 内)
TEL:0268-68-2255 FAX:0268-68-2196 E-mail:iki2-nw@moriken-motto.com
日本観郷ウォーク協会会員

●日帰り農村体験「ほっとステイ」も、いかがですか?
ありのままの農村生活を受入家庭と共に過ごし、その日の中で癒しに繋がる心の触れ合いを体験しましょう。